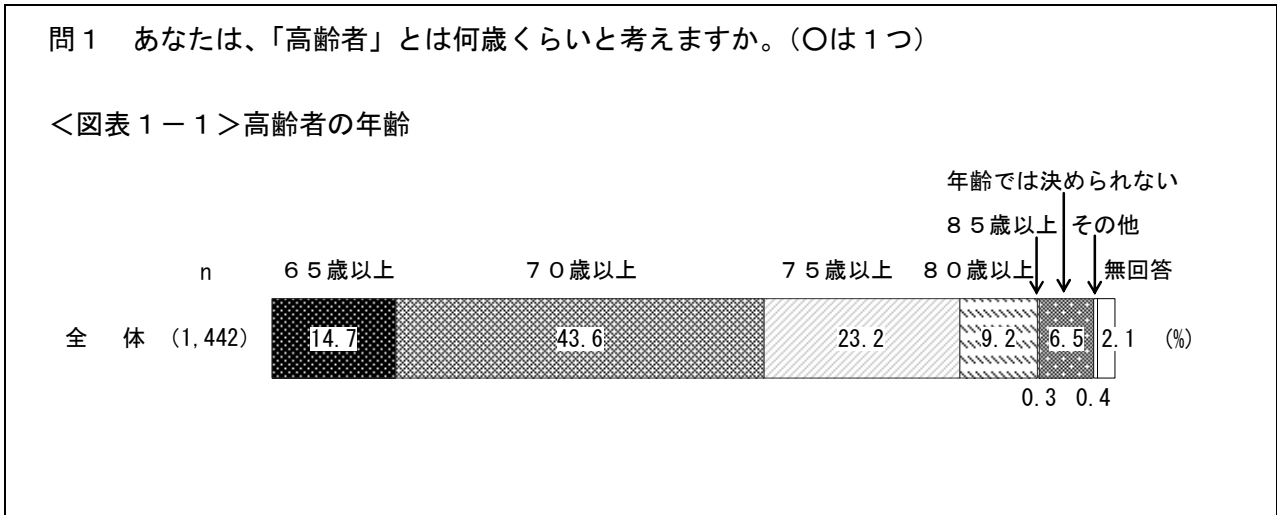


# 1 高齢者福祉施策について

## (1) 高齢者の年齢

◇「70歳以上」が4割台半ば



「高齢者」とは何歳くらいかと考えるかを聞いたところ、「70歳以上」(43.6%)が4割台半ばと最も多く、「65歳以上」(14.7%)とした人は、1割台半ばにとどまる。(図表1-1)

### 【地域別】

地域別にみると、“葛南地域”で「70歳以上」(48.7%)が約5割と、他の地域に比べて高くなっている。(図表1-2)

### 【性・年代別】

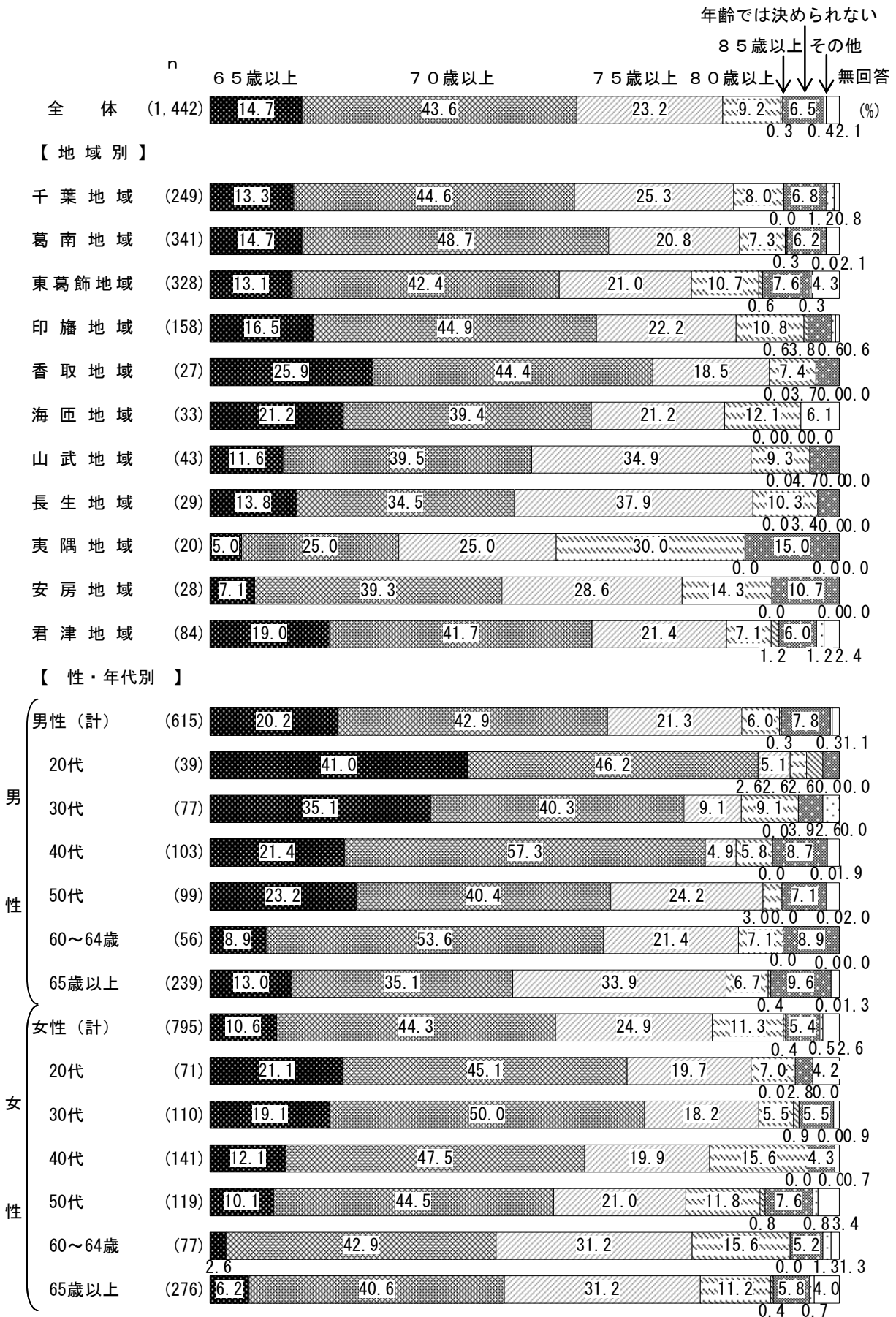
性別でみると、男性の方が、「65歳以上」(20.2%)が2割と高くなっている。

性・年代別にみると、男性の20代(41.0%)、30代(35.1%)で「65歳以上」が他の年代に比べて高くなっている。

一方、男女とも60~64歳で「65歳以上」が他の年代に比べ、目立って低くなっている。

また、男性の65歳以上(33.9%)、女性の60~64歳(31.2%)、65歳以上(31.2%)で、「75歳以上」が3割を超え、他の年代に比べて高くなっている。(図表1-2)

<図表 1 - 2> 高齢者の年齢/地域別、性・年代別

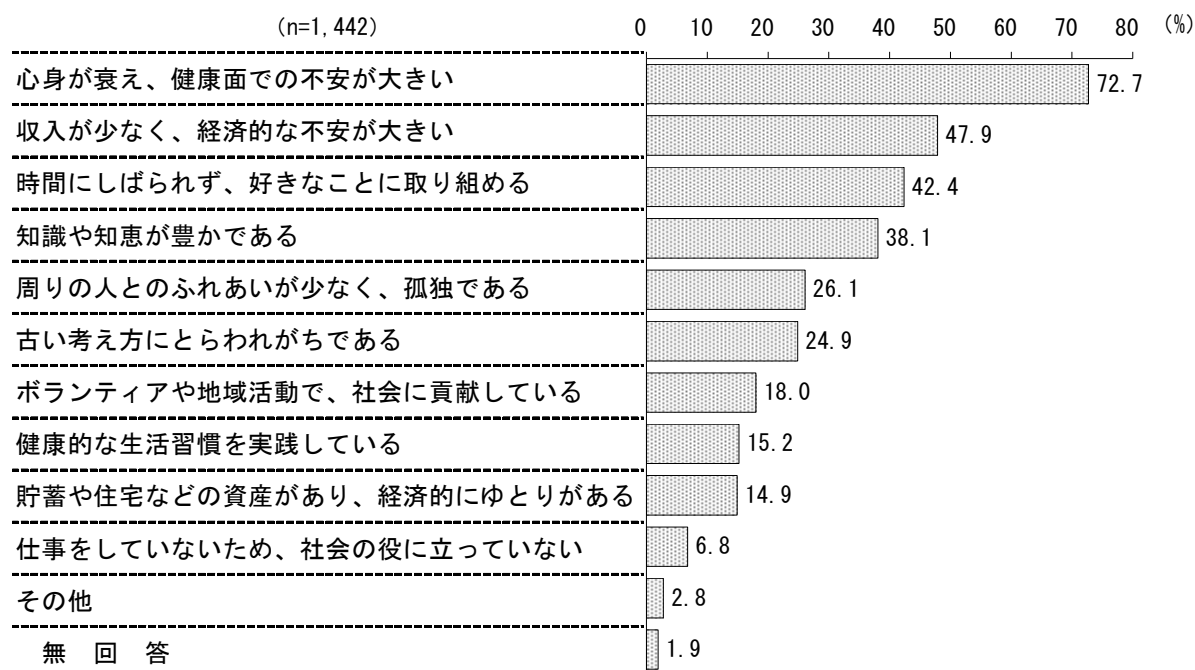


## (2) 高齢者のイメージ

◇「心身が衰え、健康面での不安が大きい」が7割

問2 「高齢者」のイメージはどのようなものですか。(〇はいくつでも)

<図表1-3> 高齢者のイメージ (複数回答)



「高齢者のイメージ」を聞いたところ、「心身が衰え、健康面での不安が大きい」(72.7%)が7割を超えて最も多く、以下、「収入が少なく、経済的な不安が大きい」(47.9%)、「時間にしばられず、好きなことに取り組める」(42.4%)、「知識や知恵が豊かである」(38.1%)が続く。(図表1-3)

### 【地域別】

地域別にみると、「収入が少なく、経済的な不安が大きい」は“山武地域”(55.8%)、“君津地域”(54.8%)で5割台半ば、「時間にしばられず、好きなことに取り組める」は“印旛地域”(51.3%)、“山武地域”(51.2%)で5割を超え、他の地域に比べて高くなっている。

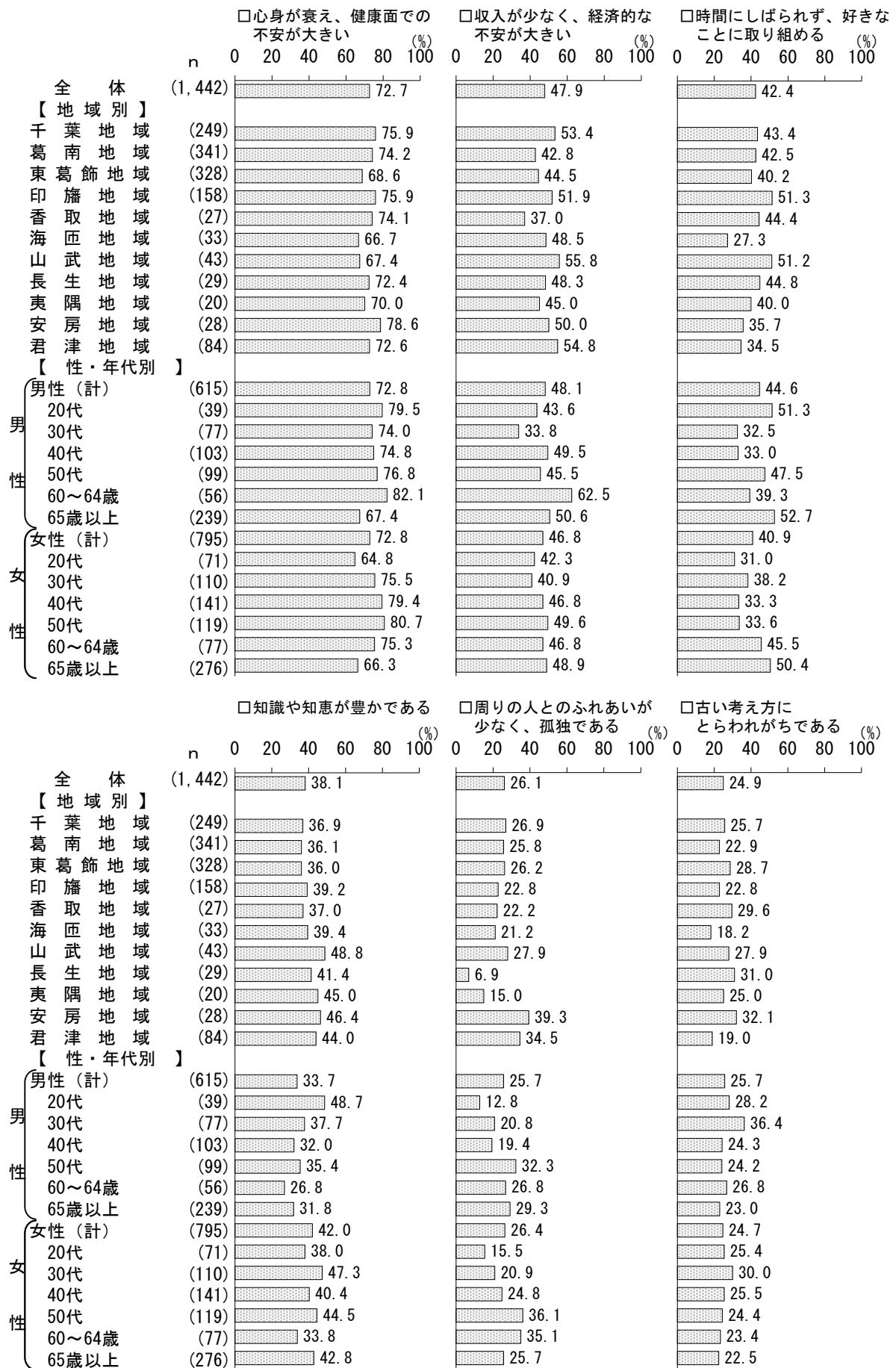
一方、「周りの人とのふれあいが少なく、孤独である」は“長生地域”(6.9%)で1割未満と低くなっている。(図表1-4)

### 【性・年代別】

性別でみると、女性で「知識や知恵が豊かである」(42.0%)が4割を超えて高くなっている。

性・年代別にみると、「収入が少なく、経済的な不安が大きい」は男性の60~64歳(62.5%)で6割を超えて高く、「時間にしばられず、好きなことに取り組める」は男性の65歳以上(52.7%)、女性の65歳以上(50.4%)で5割を超えて他の年代に比べて高くなっている。(図表1-4)

<図表1-4>高齢者のイメージ/地域別、性・年代別（上位6項目）

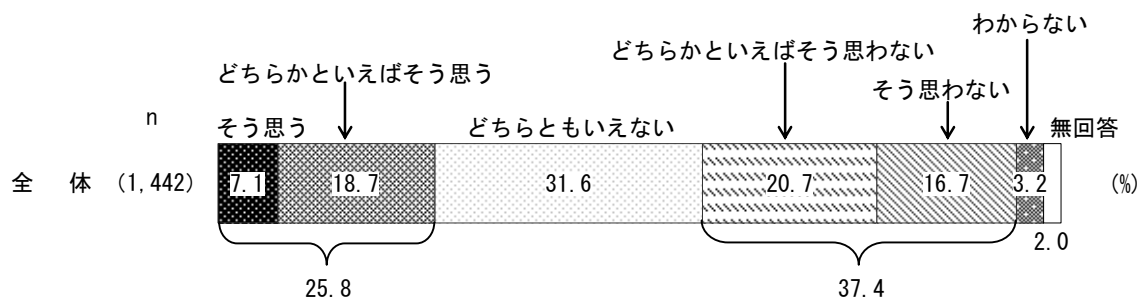


### (3) 高齢者が意欲や能力に応じて活躍できる生活を送っているか

◇『そう思わない』が約4割

問3 あなたは、高齢者が年齢にとらわれず、意欲や能力に応じて活躍できる生活を送っていると思いますか。(○は1つ)

<図表1-5> 高齢者が意欲や能力に応じて活躍できる生活を送っているか



高齢者が意欲や能力に応じて活躍できる生活を送っていると思うかを聞いたところ、「そう思う」(7.1%)、「どちらかといえばそう思う」(18.7%)を合わせた『そう思う』(25.8%)は2割台半ばである。

一方、「どちらかといえばそう思わない」(20.7%)、「そう思わない」(16.7%)を合わせた『そう思わない』(37.4%)が、約4割となっている。(図表1-5)

#### 【地域別】

地域別にみると、“夷隅地域”(50.0%)で『そう思う』が5割と、他の地域に比べて高くなっている。また、“香取地域”(18.5%)で『そう思わない』が2割未満と低くなっている。

(図表1-6)

#### 【性・年代別】

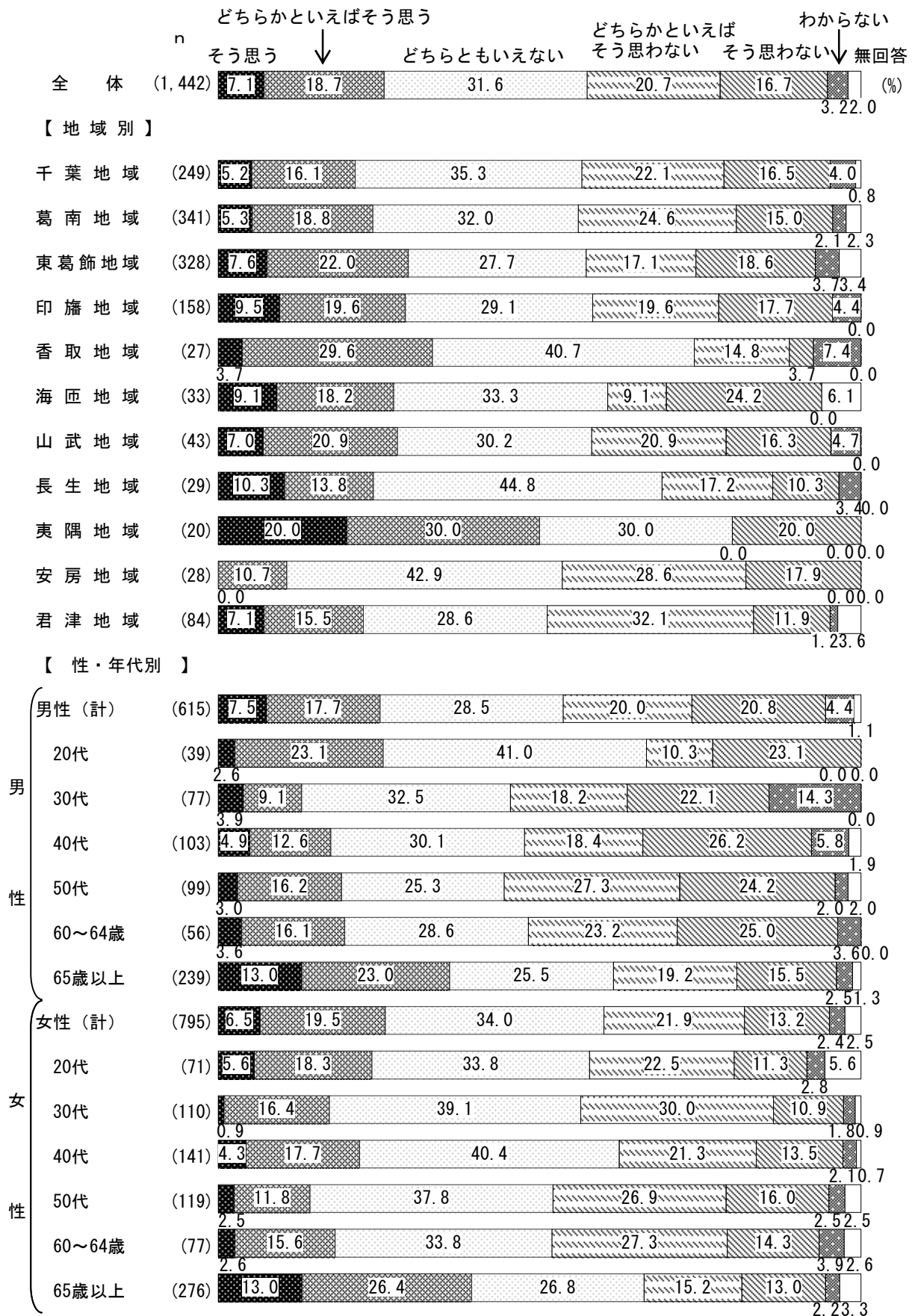
性別でみると、男性の方が『そう思わない』(40.8%)が4割と高くなっている。

性・年代別にみると、男性の50代(51.5%)で『そう思わない』が5割を超えて、他の年代に比べて高くなっている。

また、女性では50代(42.9%)、60~64歳(41.6%)で、『そう思わない』が4割を超えて他の年代に比べて高くなっている。

一方、『そう思う』は男性の65歳以上(36.0%)で3割台半ば、女性65歳以上(39.5%)で約4割と、他の年代に比べて高くなっている。(図表1-6)

<図表1-6>高齢者が意欲や能力に応じて活躍できる生活を送っているか/地域別、性・年代別

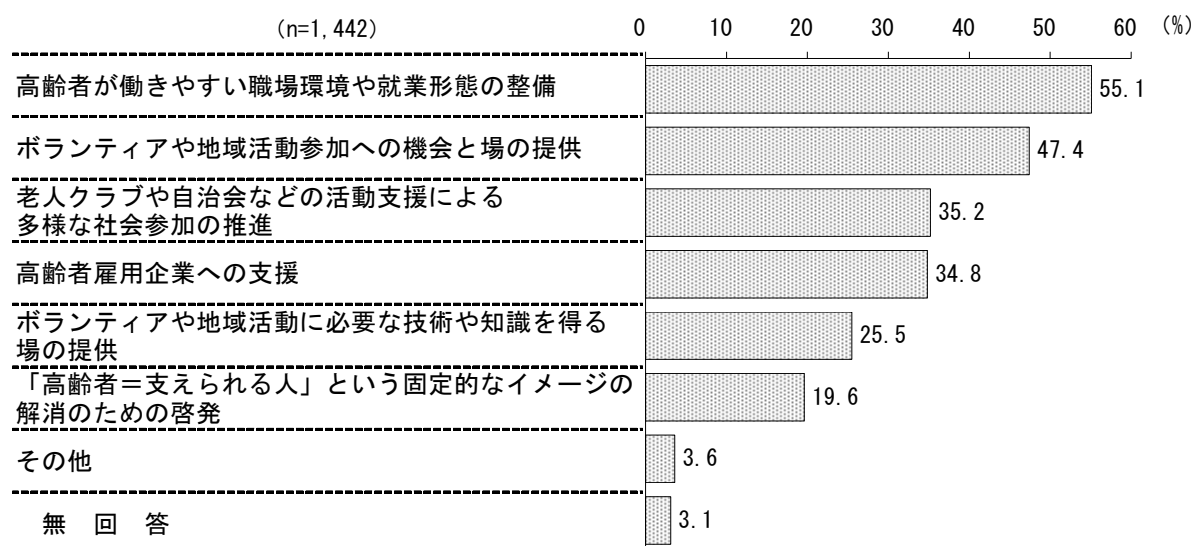


#### (4) 高齢者が活躍できる生活を送るために必要な施策

◇「高齢者が働きやすい職場環境や就業形態の整備」が5割台半ば

問4 高齢者が、意欲や能力に応じて活躍できる生活を送るためには、どのような施策が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

<図表1-7> 高齢者が活躍できる生活を送るために必要な施策 (複数回答)



高齢者が活躍できる生活を送るために、どのような施策が必要であるかを選んでもらったところ、「高齢者が働きやすい職場環境や就業形態の整備」(55.1%)が5割台半ばで最も多く、以下、「ボランティアや地域活動参加への機会と場の提供」(47.4%)、「老人クラブや自治会などの活動支援による多様な社会参加の推進」(35.2%)、「高齢者雇用企業への支援」(34.8%)が続く。(図表1-7)

##### 【地域別】

地域別にみると、「高齢者が働きやすい職場環境や就業形態の整備」は“香取地域”(70.4%)で7割、「君津地域」(61.9%)や“印旛地域”(60.8%)で6割以上と、他の地域に比べて高くなっている。

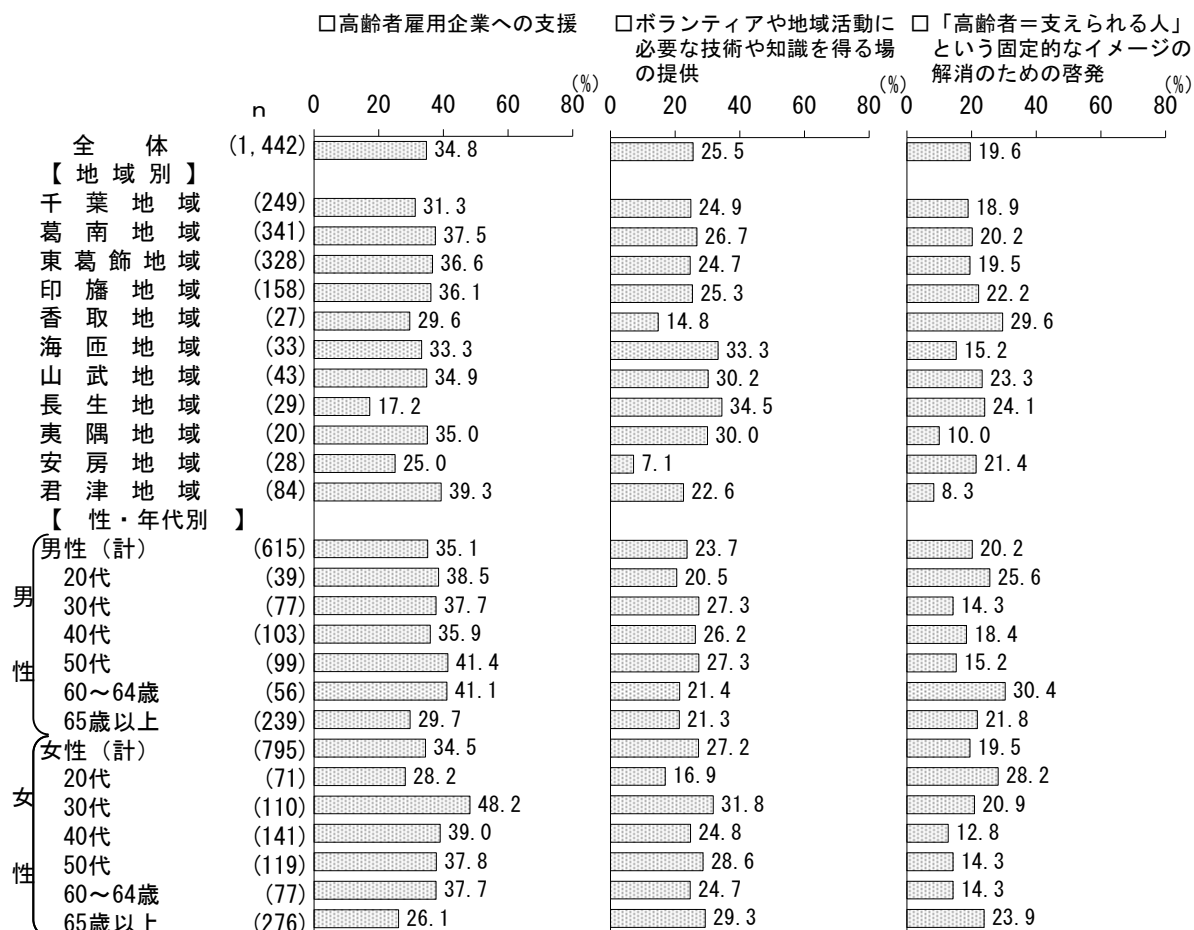
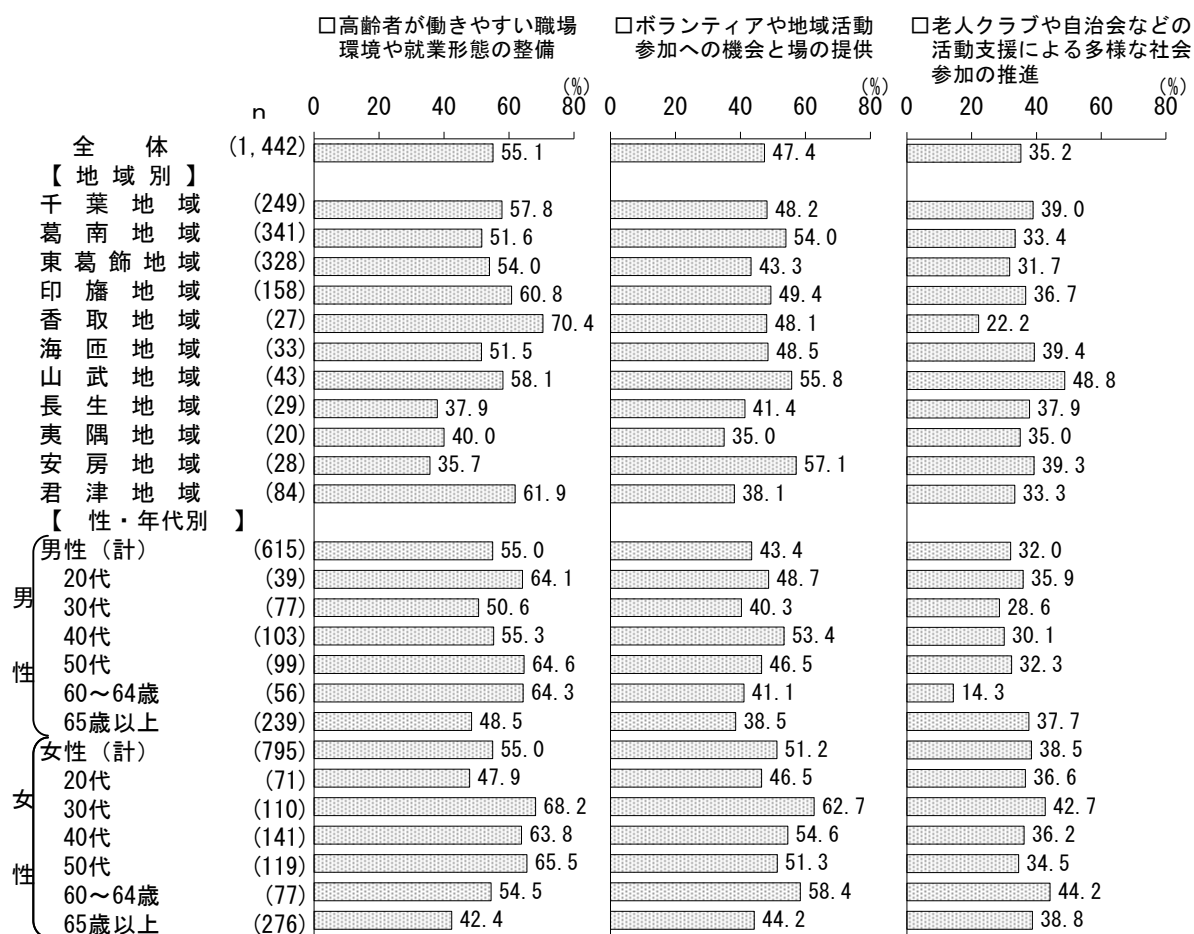
「ボランティアや地域活動参加への機会と場の提供」は“安房地域”(57.1%)、“山武地域”(55.8%)、“葛南地域”(54.0%)が5割台半ばと高く、「老人クラブや自治会などの活動支援による多様な社会参加の推進」は“山武地域”(48.8%)が約5割で、他の地域に比べて高くなっている。(図表1-8)

##### 【性・年代別】

性別では、女性の方が「ボランティアや地域活動参加への機会と場の提供」(51.2%)、「老人クラブや自治会などの活動支援による多様な社会参加の推進」(38.5%)が高くなっている。

性・年代別にみると、「高齢者が働きやすい職場環境や就業形態の整備」は女性30代(68.2%)、50代(65.5%)、男性50代(64.6%)、60～64歳(64.3%)、女性40代(63.8%)で6割台半ばと、他の年代に比べて高くなっている。(図表1-8)

<図表1-8>高齢者が活躍できる生活を送るために必要な施策/地域別、性・年代別(上位6項目)



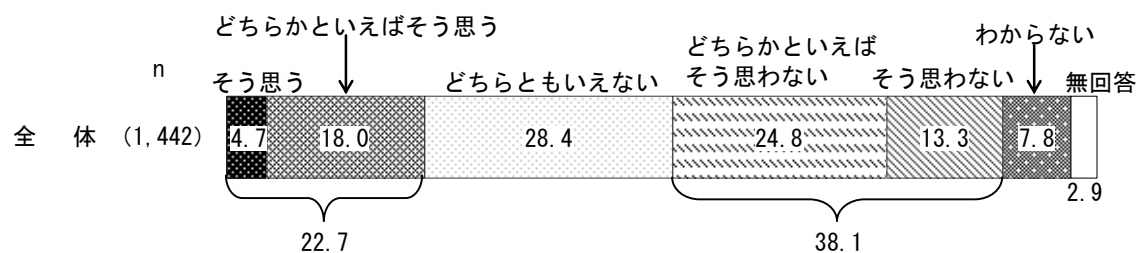


## (5) 高齢者が社会とかかわりを持ちながら生活を送っているか

◇『そう思わない』が約4割

問5 あなたは、高齢者が多様な社会参加を通じ、社会とかかわりを持ちながら生活を送っていると思いますか。(○は1つ)

<図表1-9>高齢者が社会とかかわりを持ちながら生活を送っているか



高齢者が社会とかかわりを持ちながら生活を送っていると思うか聞いたところ、「そう思う」(4.7%)、「どちらかといえばそう思う」(18.0%)を合わせた『そう思う』(22.7%)は2割にとどまる。

一方、「どちらかといえばそう思わない」(24.8%)、「そう思わない」(13.3%)を合わせた『そう思わない』(38.1%)は、約4割となっている。(図表1-9)

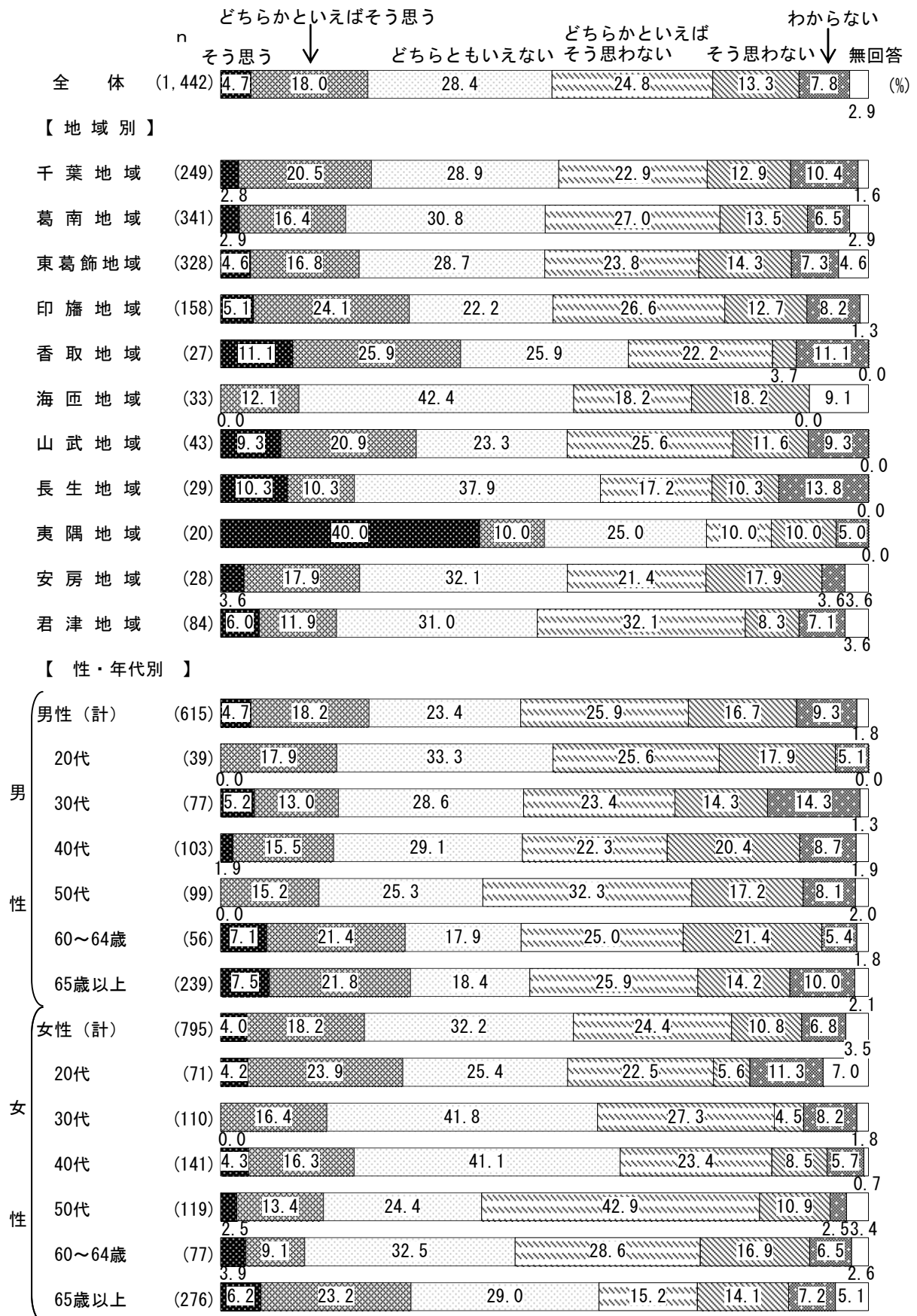
### 【地域別】

地域別にみると、“夷隅地域”(50.0%)で『そう思う』が5割と高く、他では、“香取地域”(37.0%)で約4割、“山武地域”(30.2%)、印旛地域(29.1%)で約3割と、他の地域に比べて高くなっている。(図表1-10)

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思わない』が女性50代(53.8%)で5割台半ば、男性50代(49.5%)で約5割と、他の年代に比べて高くなっている。(図表1-10)

<図表1-10>高齢者が社会とかかわりを持ちながら生活を送っているか/地域別、性・年代別

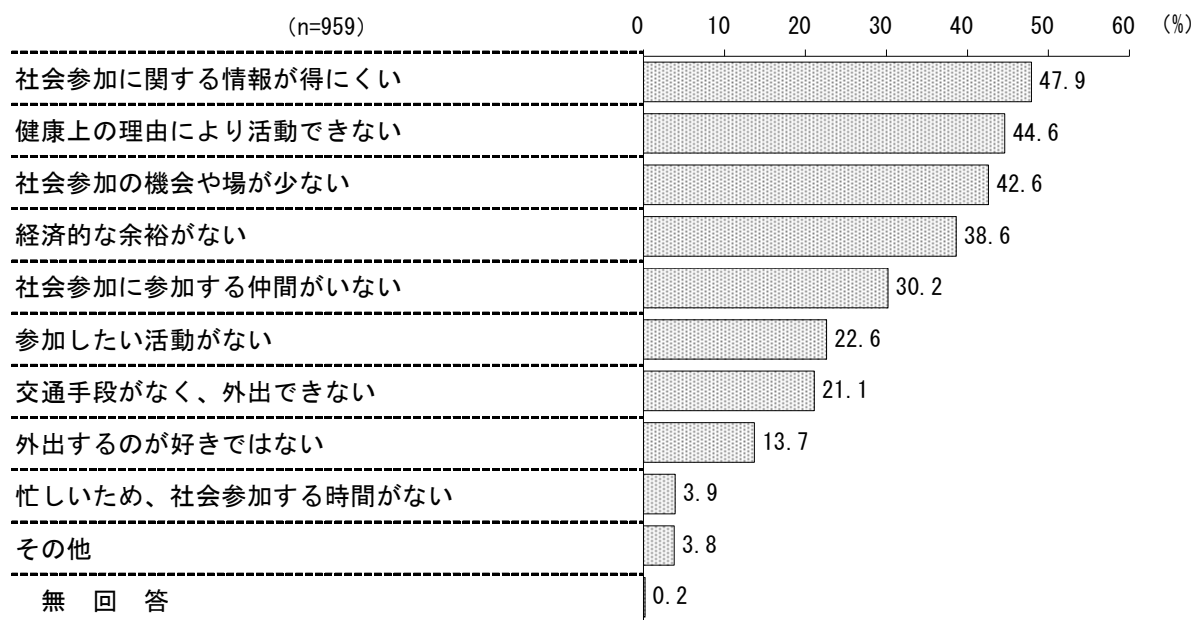


## (6) 高齢者が社会とかかわりを持ちながら生活していないと思う理由

◇「社会参加に関する情報が得にくい」が約5割

問6 その理由は何だと思えますか。(〇はいくつでも)

<図表1-11> 高齢者が社会とかかわりを持ちながら生活していないと思う理由(複数回答)



高齢者が社会とかかわりを持ちながら生活を送っていると思うかとの設問に対し、『どちらともいえない～そう思わない』と回答した959人に、その理由を聞いたところ、「社会参加に関する情報が得にくい」(47.9%)が約5割で最も多く、以下、「健康上の理由により活動できない」(44.6%)、「社会参加の機会や場が少ない」(42.6%)、「経済的な余裕がない」(38.6%)が続く。(図表1-11)

### 【地域別】

地域別にみると、「社会参加に関する情報が得にくい」は“香取地域”(57.1%)、“葛南地域”(56.8%)で5割台半ばと、他の地域に比べて高くなっている。

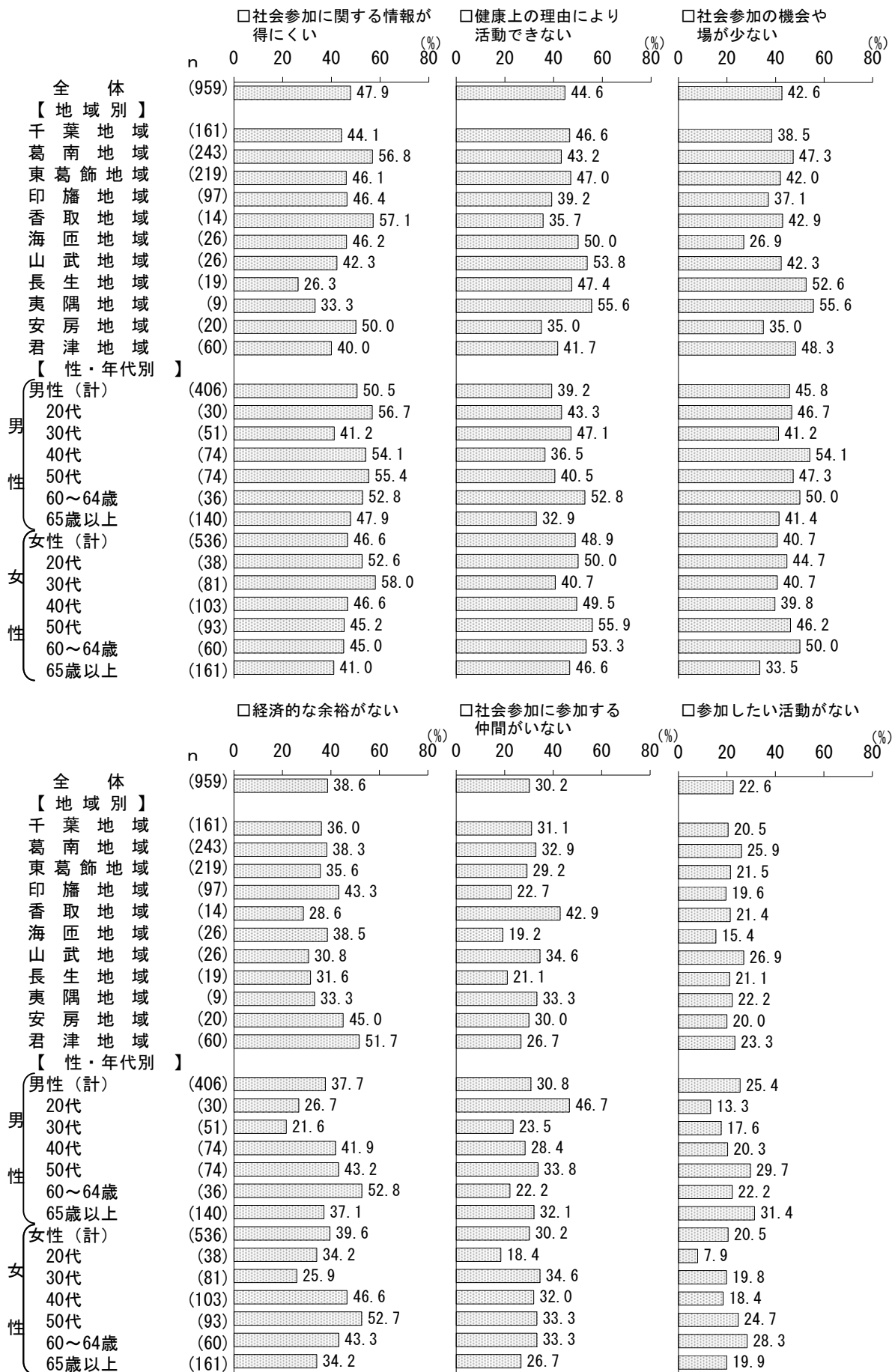
また、「経済的な余裕がない」は“君津地域”(51.7%)で5割を超え、他の地域に比べて高くなっている。(図表1-12)

### 【性・年代別】

性別でみると、「健康上の理由により活動できない」は女性(48.9%)の方が約5割と高くなっている。

性・年代別にみると、「社会参加の機会や場が少ない」は男性の40代(54.1%)で5割台半ばと、他の年代に比べて高くなっている。「経済的な余裕がない」は男性の60～64歳(52.8%)、女性の50代(52.7%)で5割を超えて高くなっている。「参加したい活動がない」は男性の65歳以上(31.4%)で3割を超えて他の年代に比べて高くなっている。(図表1-12)

＜図表 1-12＞高齢者が社会とかかわりを持ちながら生活していないと思う理由  
 ／地域別、性・年代別（上位6項目）



このほかに、「高齢者福祉施策について」やここまでの質問（問1～問6）について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、266人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

#### ■「高齢者福祉施策について」の自由回答（抜粋）

- 身体は健康はもちろんです。心は健康につながる老人が元気に自信をもって頑張れる環境や場をつくることも必要ではないかと思えます。（女性、65歳以上、印旛地域）
- 経済的に不安のある方は自治会、町会などにも参加しにくいと不安を言う方もいます。話し相手がない方も。そんな気持ちをきくと淋しさが増しますが、人と話すという大事さが考えられます。サロンなどが多くなってきていますが、こられない方への目配り気配りができるような組織があると良いと思えます。（女性、60～64歳、東葛飾地域）
- 高齢者の方にしかできないことがあると思う。昔のことは、その時代に生きた方しか知らない。それをついだり、聞いたりするのは、後世の発展のために重要なことだと思う。それは子供たちだけでなく、大人も同じだと思う。大人も高齢者を毛嫌いするのではなく、学ぶべきだと思う。（女性、50代、印旛地域）
- 60～70才位は元気な方が多くおられると思われるので高齢者が働きやすい環境づくりが要となる。（男性、60～64歳、千葉地域）
- 心身や経済的に余裕のある人、ない人、家族環境により様々だと思います。今では便利になりインターネットなどで調べたり、相談できるというのも全ての人ではないので、人それぞれに合った何かが必要なんだと思います。自分の将来も、今の世の中を見ているととても不安に感じています。（女性、40代、印旛地域）
- 年齢でくくらず、交流や助けを求める人には最適な支援を行える様、窓口など相談出来る場をもっと作るべき。（男性、30代、東葛飾地域）
- 一人暮らしの高齢者を巡回して、色々な事柄の相談相手の人間の配置が必要だと思います。問題が起きた時、どこに相談したら良いかわからない場合がある。  
(男性、65歳以上、東葛飾地域)
- 私は子育て世代ですが、高齢者の方との接点が少ないように思うので、世代を超えて交流をもつことで、私たちは子育てをフォローしてもらうことが可能になり、高齢者の方の孤立を防ぐことができるのではないのでしょうか。（女性、30代、安房地域）